

鹿児島県道路啓開計画(令和7年3月改定)の概要(1/2)

目的

大規模地震直後における救命・救助活動を支える道路の緊急輸送体制の早期確保



位置付け

県地域防災計画(地震災害対策編)に位置付け

上位計画

関連計画

鹿児島県地域防災計画
(地震災害対策編)

鹿児島県地域強化計画

- 鹿児島県緊急輸送道路ネットワーク計画
- 九州道路啓開計画(第2版)
- 鹿児島県地震等災害予測調査

反映

関係機関との大規模災害支援協定

連携

鹿児島県道路啓開計画

I. 道路啓開計画
の基本方針

II. 事前の備え

III. 道路啓開作業

各地域道路啓開実施計画

行動マニュアル

詳細タイムライン

鹿児島 地域	姶良・伊佐 地域	大隅 地域
南薩 地域	北薩 地域	熊毛 地域
		大島 地域

I. 道路啓開計画の基本方針

基本方針

(方針1)
人命保護の最優先

(方針2)
救援物資輸送活動への寄与

(方針3)
被災地内の緊急輸送機能を確保

想定地震等

震度6弱以上の地震動を対象に県地域防災計画の想定地震11ケースから、想定被害、地域性を判断し5ケースを選定

- ① 鹿児島湾直下
- ② 県西部直下
- ⑦ 南海トラフ(陸側)
- ⑧ 種子島東方沖
- ⑩ 奄美群島太平洋沖(北部)

対象路線

- 県緊急輸送道路NW計画
- 九州道路啓開計画
- 重要物流道路
代替路・補完路

主要防災拠点

- 県緊急輸送道路NW計画の主要拠点
- 県災害時受援計画の活動拠点候補、地物資拠点候補地

道路の被災リスク

- 津波浸水想定区間、道路法面未対策箇所、橋梁未耐震箇所(性能2)など

啓開ルート(目標時間)

発災後12時間までに道路啓開調査を実施

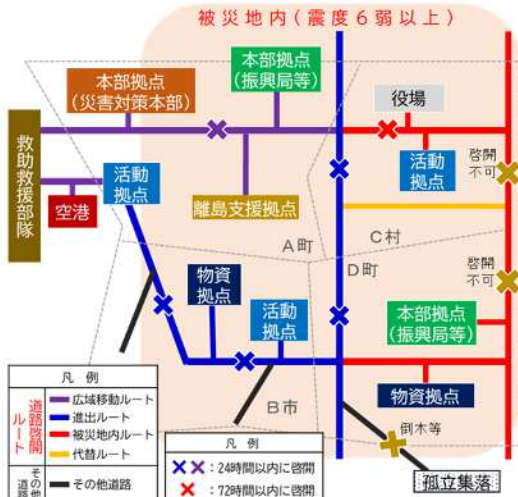
広域移動ルート (発災後24時間まで)	応援部隊等の広域的な移動のためのルート(九州道路啓開計画に位置付け)
進出ルート (発災後24時間まで)	応援部隊等の広域的な移動のためのルート
被災地内ルート (発災後72時間まで)	甚大な地震・津波被害が想定される被災地域内のルート
代替ルート (発災後72時間まで)	被災地内ルートが津波浸水等で通行不可の場合の設定ルート



1車線確保



道路啓開ルート・拠点の概念図

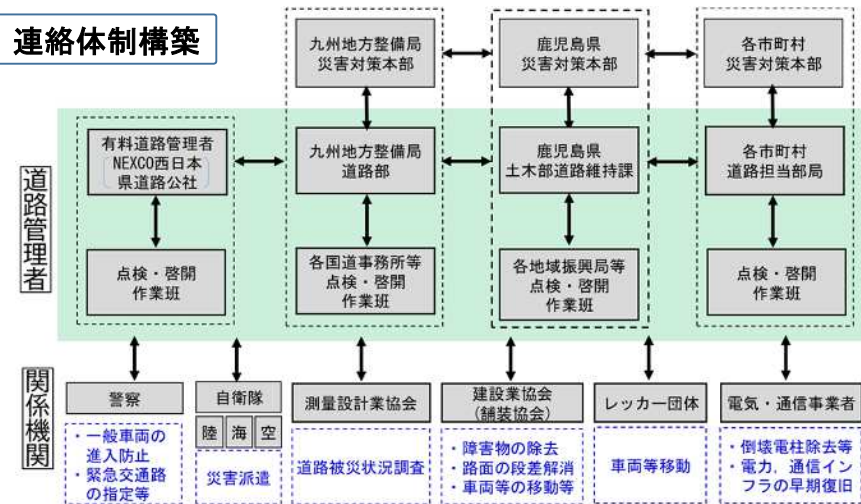


人員・資機材の体制確保

発災後迅速に道路啓開活動を開始できるよう、必要な人員体制・資機材の確保を図る。

- 資機材の備蓄場所
- 道路啓開体制の構築
- 海路・陸路の活用を検討
- 通信手段の確保

連絡体制構築



訓練

防災訓練の実施による連携強化や現場対応力の向上

身分証明書の発行

放置車両の円滑な移動のため身分証明書発行

III. 道路啓開作業

道路啓開調査

- 【内容】道路啓開調査
啓開路線選定
- 【関係機関】
建設業協会
測量設計業協会等



ドローンを使った調査

道路啓開作業

- 【内容】啓開作業実施
- 【関係機関】
建設業協会
レッカー団体
電力通信事業者等



タイムライン

道路管理者、関係機関の作業の流れをタイムラインに定める。

鹿児島県道路啓開計画(令和7年3月改定)の概要(2/2)

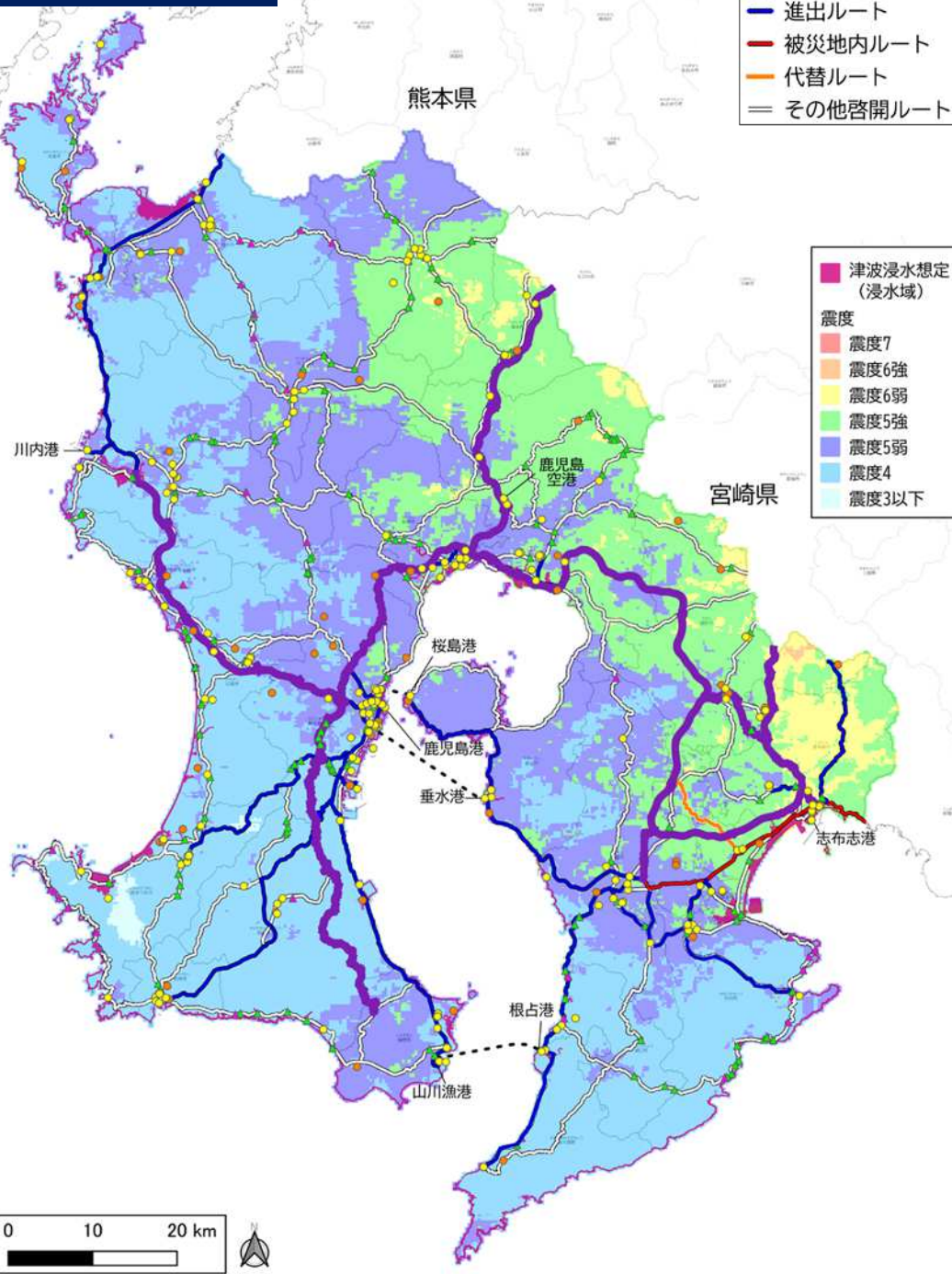
道路啓開サポートマップ

震度6弱以上の地震動を対象に、県地域防災計画の想定地震11ケースから、想定被害、地域性を判断し5ケースを選定

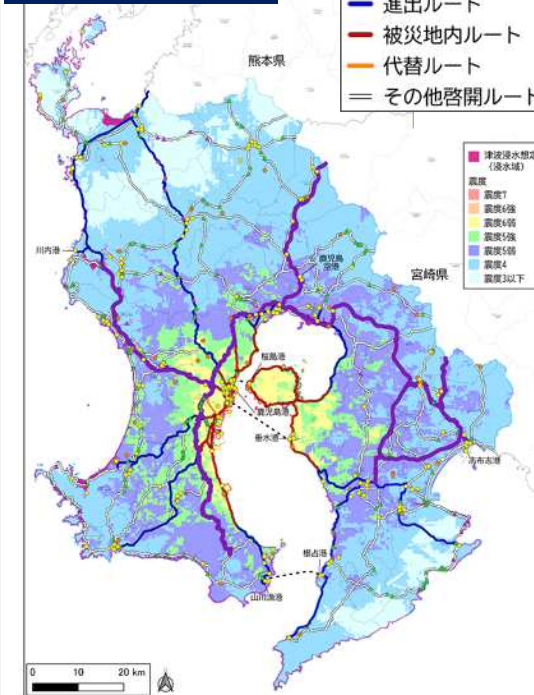
- 広域移動ルート
- 進出ルート
- 被災地内ルート
- 代替ルート
- ＝ その他啓開ルート

- 津波浸水想定(浸水域)
- 震度
- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱
- 震度4
- 震度3以下

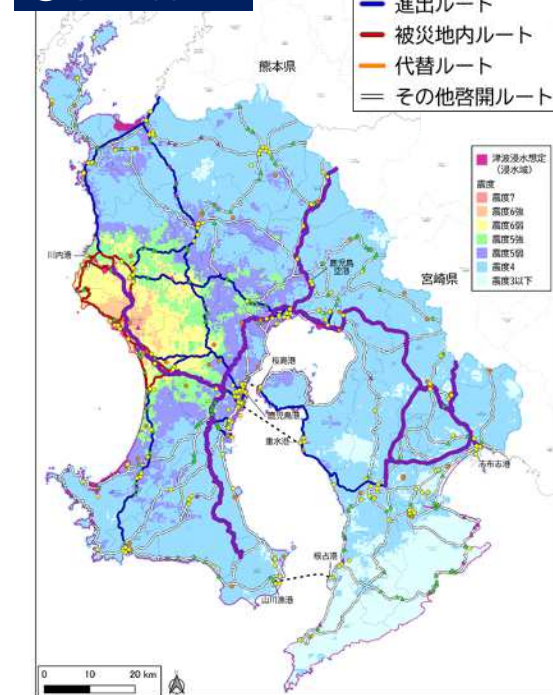
⑦南海トラフ(陸側)



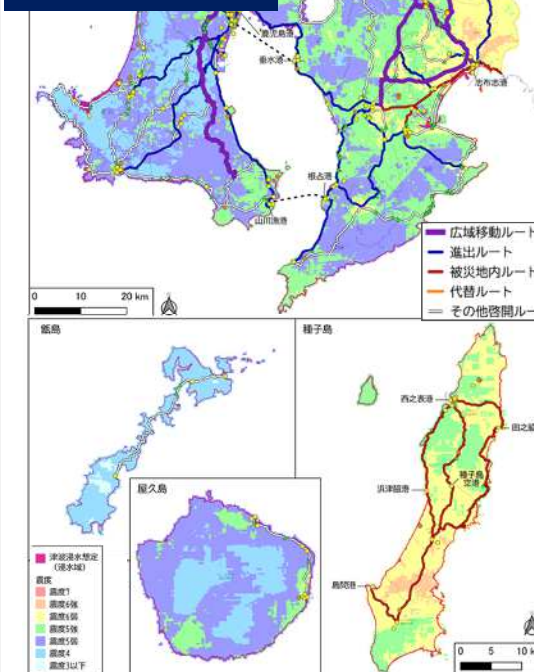
①鹿児島湾直下



②県西部直下



⑧種子島東方沖



⑩奄美群島太平洋沖(北部)

